

平成 30 年度 教員地域貢献活動支援事業(協働型) 成果報告書

課題名	地域における公共施設再編案の作成				
研究者	代表教員	国際総合科学部 教授 鈴木 伸治			
	事業ユニットの構成				
提案者	小田原市				
課題	<p>今後、少子高齢化による厳しい財政状況が見込まれる中、老朽化が進む公共施設を全て更新・維持していくことは極めて困難であり、施設の安全な利用、持続可能な行政サービスを実現するため、施設の総量縮減及び機能配置の適正化を図る必要がある。施設白書や公共施設等総合管理計画などの策定を経て、今後、施設の複合化や統廃合を含めた公共施設再編基本計画を策定する。この公共施設が抱える課題やそれに対する取組を進めていくためには、地域住民の理解が不可欠である。</p>				
課題解決の方法	<p>現在、小田原市で実施中の公共施設再編計画策定と並行して、地区レベルでのワークショップを開催し、地域内の公共施設の再編案を作成する。ワークショップでの意見を、再編計画策定の作業の中で共有するとともに、その後の個別施設の整備計画の基本構想に活用する。 また、これと並行して、公共施設の利用状況についての実態調査を実施する。</p>				
研究実績報告(スケジュールと内容・成果)	<p>①地域の公共施設利用の実態調査(主に地区公民館) 4月から8月にかけて、千代地区内の地区公民館の施設利用実態調査を実施した。また9月には公共施設の利用実態に関するウェブアンケートを実施した。これについては、当初予定した以上の成果を上げることができた。 ②ウェブ等を介した地域情報の共有のための仕組みの検討・実験 住民参加型ワークショップ内で、地域情報の共有のための仕組みについて検討を行った。しかしながら、ウェブを通じた情報共有については、現在の公共施設利用者の中心である高齢者には使いづらいことや、施設利用実態調査から小学校区をこえて住民の公共施設利用はあまり行われないことが判明したため、小学校区単位での公共施設利用情報の共有を提案として作成し、実験は行わないこととした。 ③ワークショップの開催(5回) 予定どおり計5回ワークショップを実施した。(5月21日、8月22日、10月2日、11月19日、2月5日) ④公共施設再編計画案の作成 千代地区における公共施設再編計画案を提案した。</p>				
連携機関(提案者以外)	千代地区内のワークショップ参加者				
得られた効果及び自己評価	<p>計画どおり、計5回(昨年度も含めると計10回)住民参加型ワークショップを実施した。このワークショップの成果は小田原市において検討されていた公共施設再編基本計画にも反映されており、行政主導、トップダウン型で進められがちな公共施設再編において、地域住民の意向をどのような形で反映させようかという実験的な取り組みでもあった。 このワークショップと並行して、本研究室では小田原市内の公共施設の活用状況についての市民を対象としたアンケート、千代地区内の学校開放の現況調査、公共施設および地区公民館(小田原市での呼称、他の自治体では町内会館、自治会館にあたる。)における施設活用状況および住民活動の実態調査を実施した。この一連の調査の過程では、地区内において、住民活動が大変活発に行われていること、また公共施設、学校、地区公民館などを地域住民が選択的に使い分けしている実態が明らかになった。 小田原市が検討した公共施設再編基本計画においては、公共施設ではない地区公民館は検討の対象外であり、基本的には地区内の公共施設の再編、支所の廃止などが検討されていた。しかし、本調査で明らかとなった地域の住民活動の実態に照らしてみれば、今後は地域コミュニティの核となる学校、地区公民館が相互に補完しあって住民活動の受け皿となるのが現実的な将来像ではないかと考えられる。こうした点を再編基本計画の一部として提言することができた点は本事業の成果であると考えられる。</p>				
今後の課題と展開	<p><今後の課題> 提案においては、小学校を地域コミュニティの中心的な施設とする案、既存の公共施設の改善提案などが含まれているが、これらのついては、財源の確保や、公物管理の仕組みの変更なども必要があり、さらなる検討が必要である。 <今後の展開> 地区レベルでの公共施設利用情報の共有など、住民を中心とした協議が必要である。</p>				
研究発表(投稿準備中、投稿中、発表予定を含む)	<p><発表> 日本都市計画学会都市計画報告集に投稿予定 <報道機関による紹介> 公共施設マネジメント通信(小田原市発行)で計5回のワークショップが報告された。</p>				
14 研究成果による知的財産権の出願・取得状況					
知的財産権の名称	発明者名	権利者名	知的財産権の種類、番号	出願年月日(和暦)	取得年月日(和暦)